

平成22年3月期第2四半期決算 ～今後の経営展望について～

平成22年3月期 第2四半期業績(連結) **Yakult**

(図1)

(単位:百万円)

	実績 (うち為替影響額)	前年比	計画対比
売上高	144,644 (▲10,200)	95.8%	101.1%
営業利益	11,235 (▲2,600)	103.2%	160.5%
経常利益	14,115 (▲3,300)	99.8%	156.8%
四半期純利益	6,635 (▲1,900)	90.2%	189.6%

※百万円未満切り捨て

平成22年3月期 通期業績予想(連結)

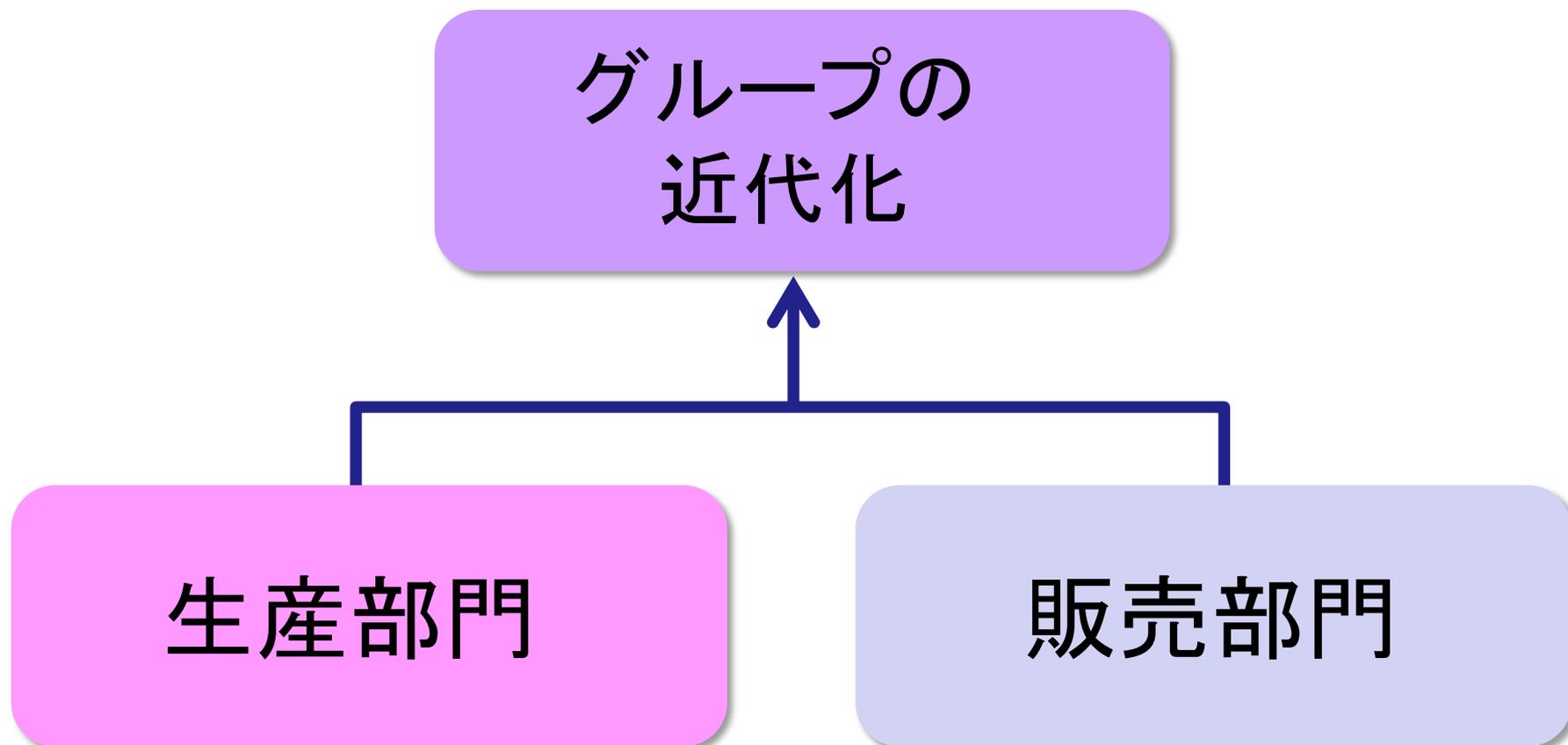


(図2)

(単位:百万円)

	通期修正予想	前年比	
売上高	288,000	▲1.9%	—
営業利益	17,500	4.5%	—
経常利益	22,500	▲11.2%	—
当期純利益	9,500	▲16.1%	—

※百万円未満切り捨て

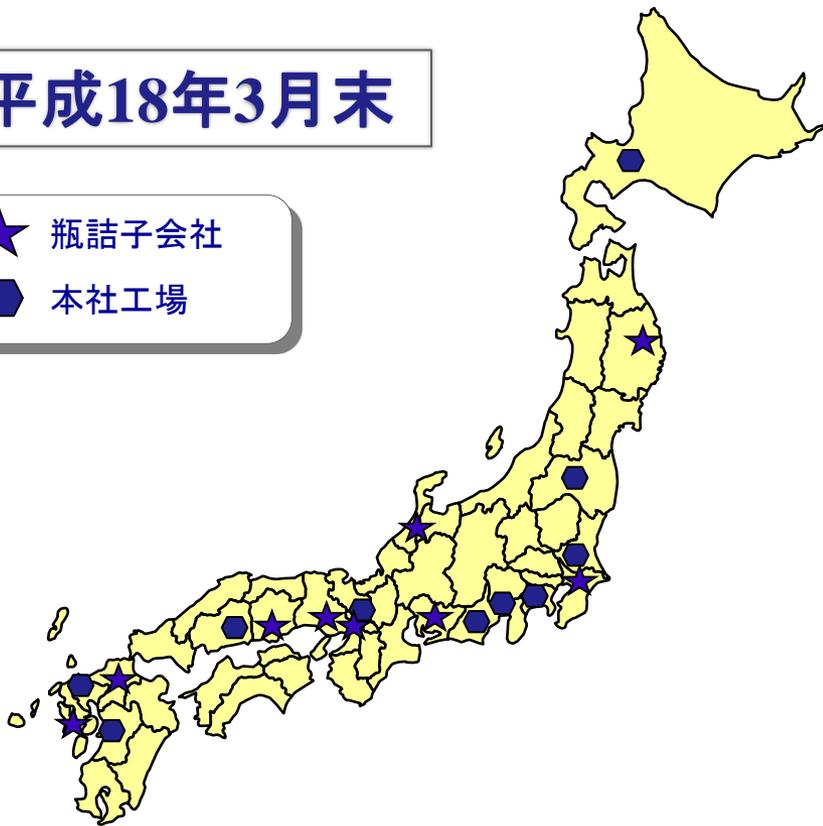


生産部門での取り組み(工場再編)

(図4)

平成18年3月末

- ★ 瓶詰子会社
- 本社工場



平成26年3月末



本社工場	10工場
子会社工場	9工場
計	19工場

本社工場	5工場
子会社工場	6工場
計	11工場

販売部門での取り組み(組織体制)

(図5)

	平成21年 3月末	平成21年 9月末	平成22年 4月末
支店の統廃合	9支店	7支店	5支店
販売会社の再編	124社	115社	---
YL数	42,000	42,500	---

乳製品



高付加価値ブランドへの
販売集中

ジュース・清涼飲料



見つめ直し作業
の推進

新体制の構築

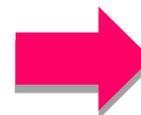
- ・化粧品の販売契約を独立分離
- ・販売テリトリー制を撤廃



市場の活性化

訪問販売を補う新たな取り組み

- ・店頭販売
- ・通信販売



チャネル作り
への挑戦

進行・再発の大腸がん患者への延命治療

+ プラス

アジュバント(術後補助化学療法)

結腸がん患者の治療を目標とした治療

	FOLFOX療法	XELOX療法
薬剤名	<ul style="list-style-type: none">・エルプラット(一般名:オキサリプラチン)・5-FU(一般名:フルオロウラシル)・ロイコホリン(一般名:レボホリナート)	<ul style="list-style-type: none">・エルプラット(一般名:オキサリプラチン)・ゼローダ(一般名:カペシタビン)
投与期間	2週間毎	3週間毎
形態	点滴持続静注	経口剤
備考	身体にポートを埋め込み、46時間かけて5-FU持続静注する。	5-FU、ロイコホリンにかわり、ゼローダを経口投与する。

胃がん：日本を含む、アジア諸国で最も患者数の多いがん種、日本における年間新規罹患患者数は、約10万人

取り組み：エルプラットの進行・再発胃がんでの適用拡大を目指した第Ⅲ相臨床試験の実施

内容：S-1＋シスプラチン VS S-1＋エルプラット(オキサリプラチン)
無作為化比較試験

経緯

・協和発酵キリンより継承

適用

- ・がん化学療法による好中球減少症
- ・骨髄移植時の好中球数増加促進
- ・小児再生不良性貧血に伴う好中球減少症
- ・先天性・特発性好中球減少症

時期

・平成22年3月より販売開始

目的

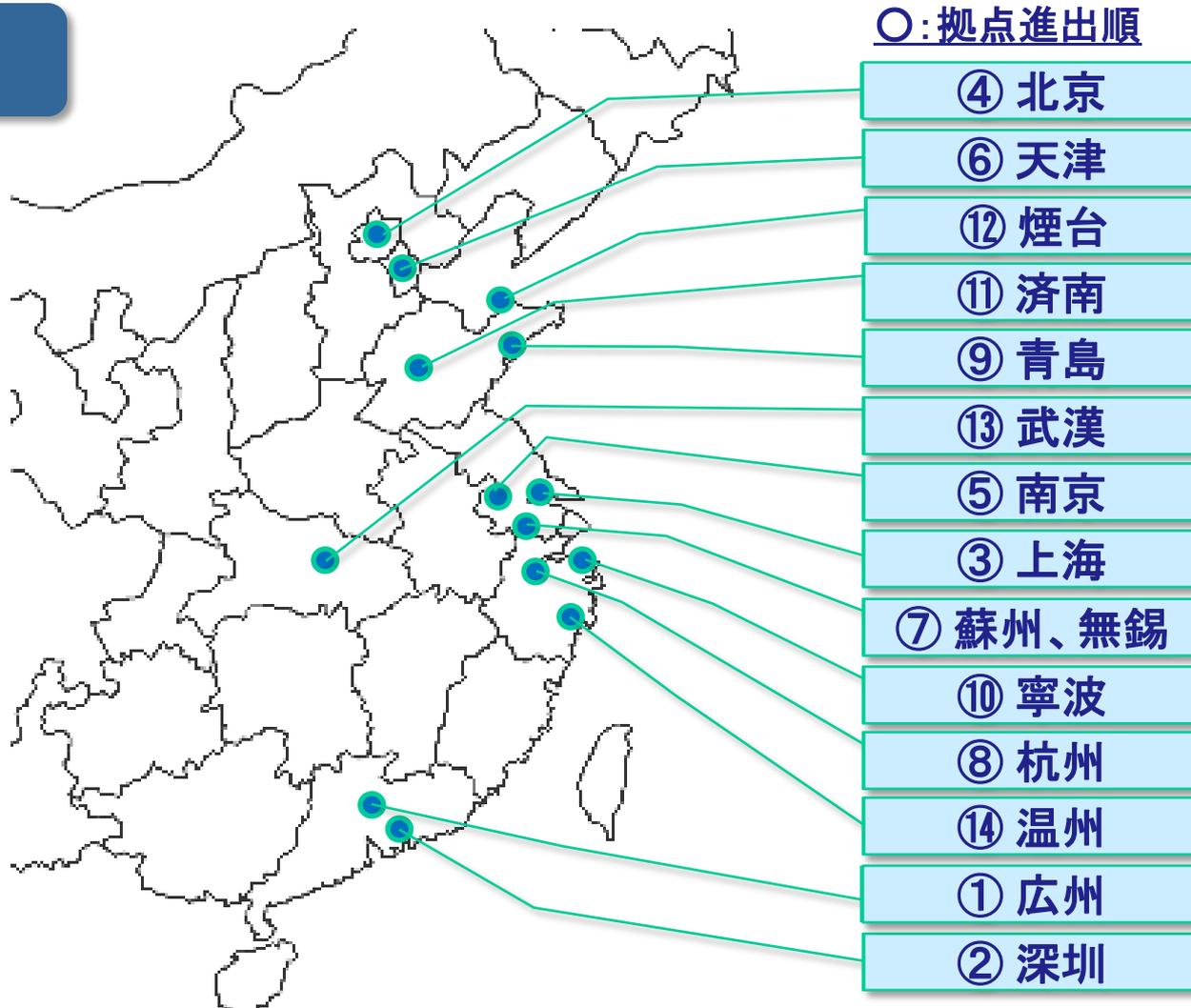
・ヤクルトオンコロジーとして製剤ラインアップの充実

国際事業について(中国①)

Yakult

(図12)

進出拠拠点

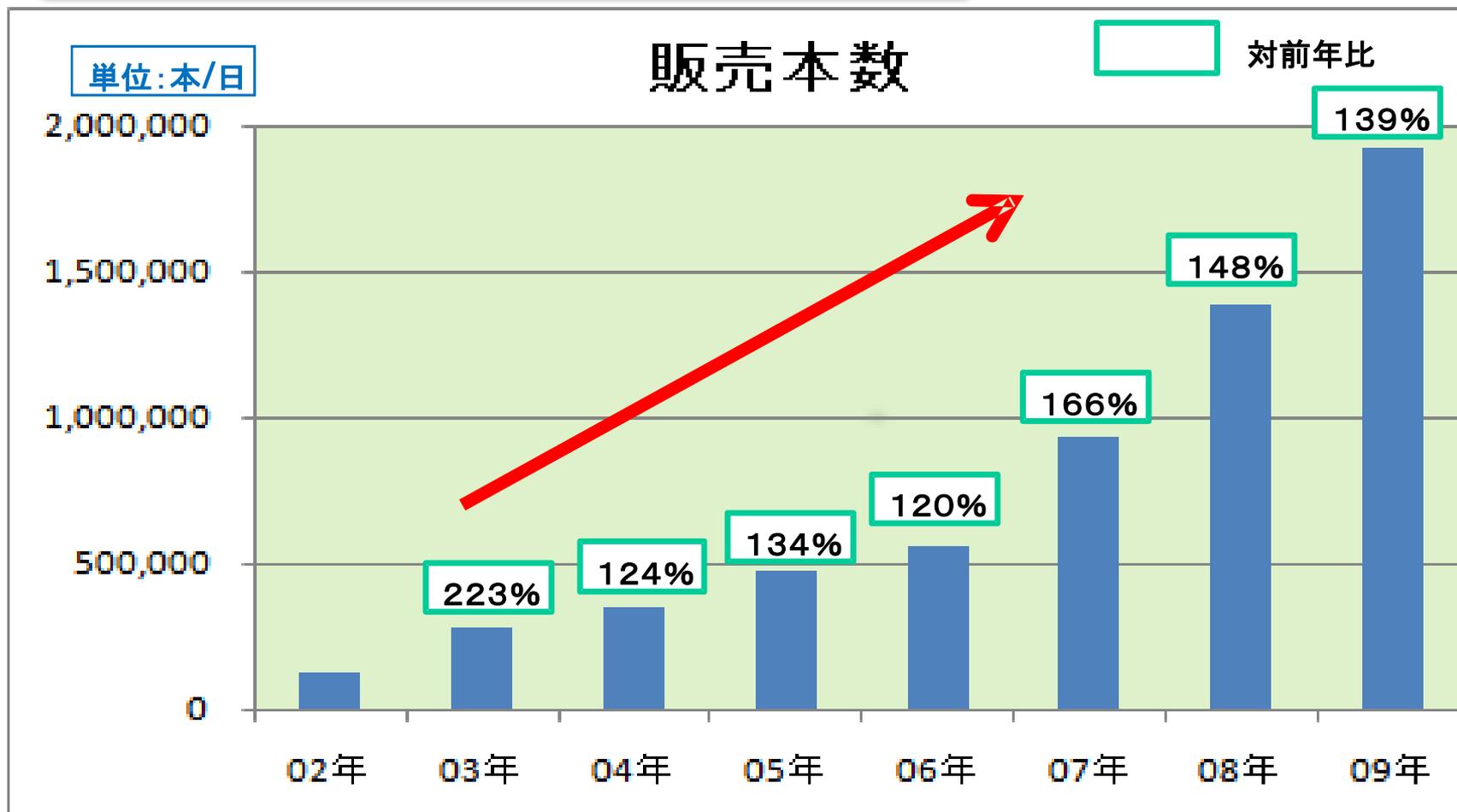


2009年9月末現在

国際事業について(中国②)

販売本数9月単月実績比較(02年～09年)

(図13)

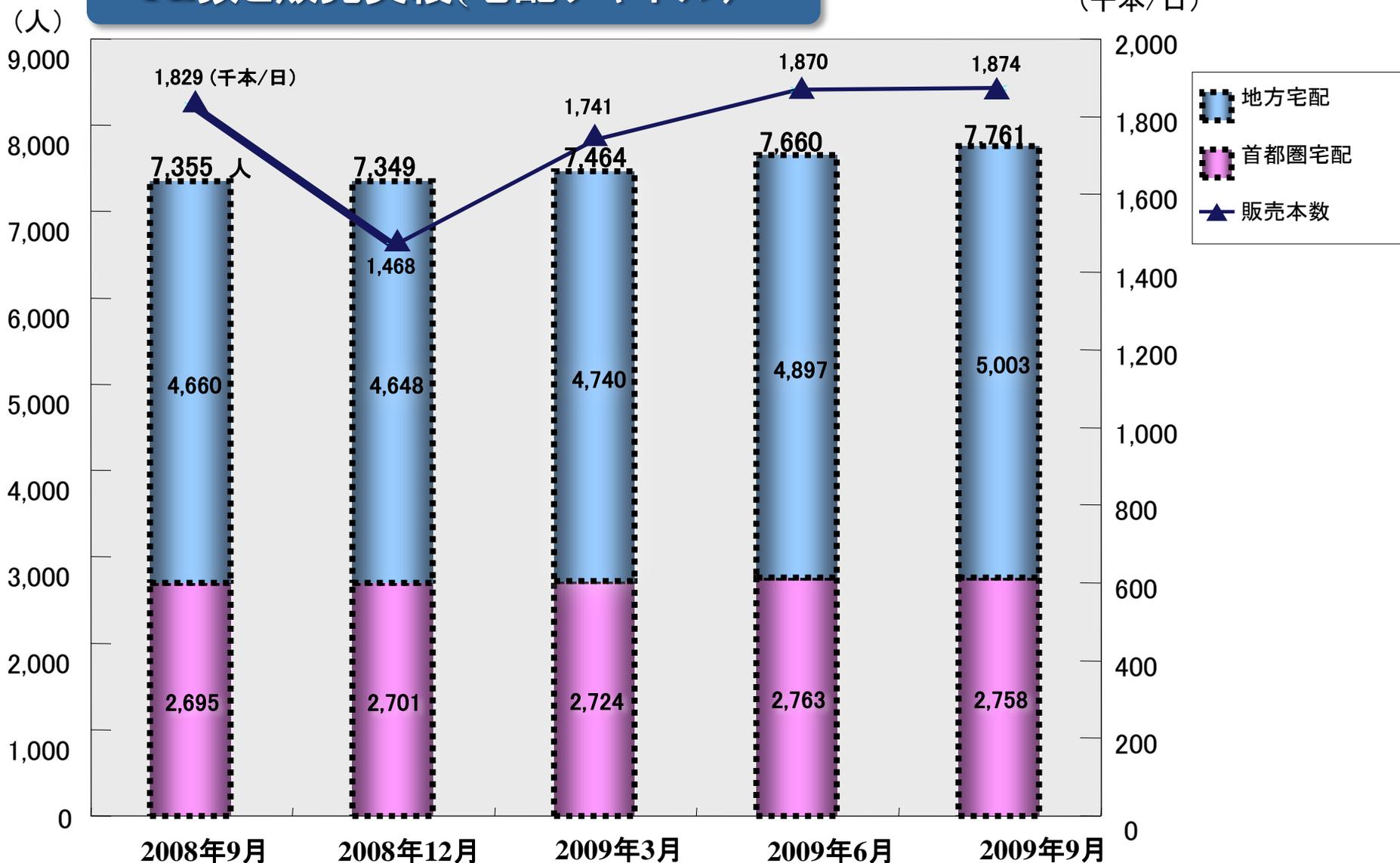


販売本数	02年9月	03年9月	04年9月	05年9月	06年9月	07年9月	08年9月	09年9月
単位:本/日	126,688	282,774	349,821	469,857	563,230	933,348	1,385,730	1,919,757

国際事業について(メキシコ)

YL数と販売実績(宅配チャネル)

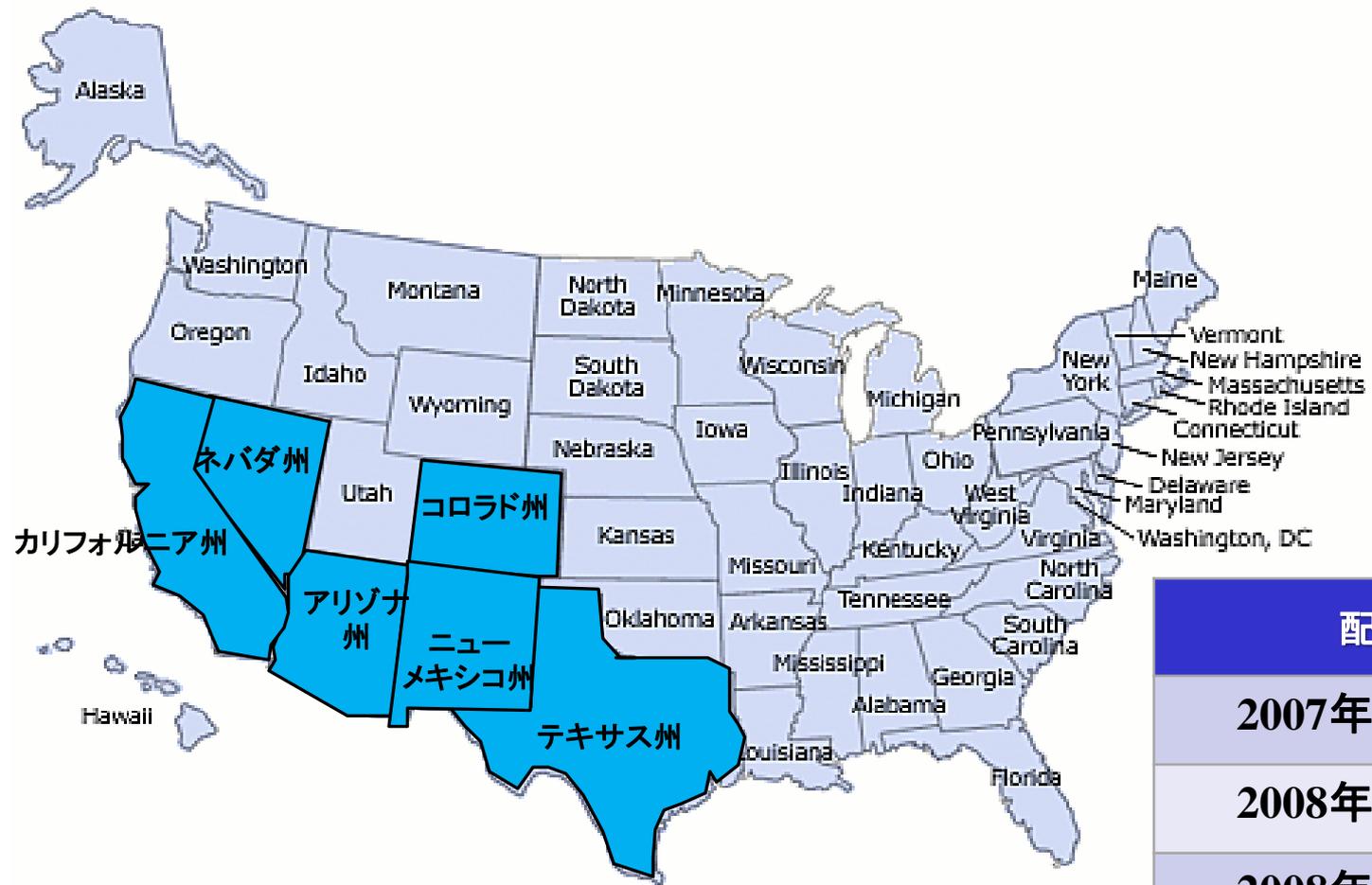
(図14)



国際事業について(アメリカ)



(図15)



配荷店舗情報	
2007年9月	979店
2008年3月	1,682店
2008年9月	2,013店
2009年3月	3,310店
2009年9月	4,504店

全世界の2009年9月単月販売本数

Yakult

(図16)

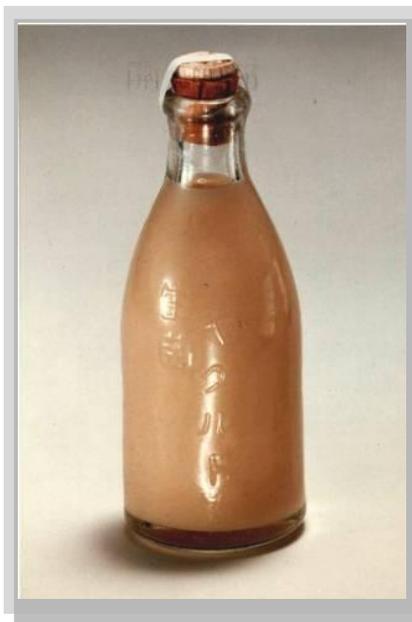
エリア		販売本数 (千本/日)
	アジア・オセアニア	14,290
	米州	5,030
	欧州	720
	海外計	20,040
	日本	8,840
	合計	28,880

2010年は「ヤクルト」生誕75年

Yakult

(図17)

ヤクルトの創始者
代田 稔 博士



※昭和20年代後半
のヤクルト



※現在のヤクルト



乳酸菌シロタ株



ありがとうございました！！



当資料に掲載されている計画、見通しなどのうち、過去の事実以外は将来に関する見通しであり、不確定な要因を含んでいます。実際の業績は、さまざまな要因によりこれら見通しとは異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

当資料のいかなる情報も投資勧誘を目的としたものではありません。また、弊社は当資料の内容に関し、いかなる保証をするものでもありません。万一、この資料に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いません。